

令和3年度 北はりま特別支援学校 学校関係者評価 「訪問部」用

学校評議員の皆様へ「令和3年度学校評価」について、教員の自己評価と保護者アンケートの結果をご覧ください、適切な自己評価が行えているかどうかについて、評価をいただきました。また、学校評議員としてのご意見・ご感想もいただきました。

年度努力事項	学校関係者評価(人)				平均	学校評議員としてのご意見・ご感想
	適切な評価である	評価でまでする適切な	やや不適切な	不適切な評価である		
	5	4	2	1		
安全安心な学校	4	3	0	0	4.6	・感染対策上、ご苦労が多かったことと思います。引き続きよろしく申し上げます。 ・新型コロナウイルス感染症拡大により、対策が大変だったと思います。そのような中で教育活動を進め、児童生徒たちへの配慮をいただき、保護者としてうれしく思います。
自他の命と人権が尊重された学校	3	4	0	0	4.4	・評価の下がった部分が気になります。感染対策を行ったうえでの評価が読み取れます。 ・障害のある人に対する理解を求めることは、難しいことも多くあると思いますが、理解啓発を今後も進めていただければと思います。
自立と社会参加の実現を目指す学校	2	5	0	0	4.3	・昨年の評価から大きくリカバリーされているようです。引き続きよろしく申し上げます。 ・卒業後の生活については、保護者が最も不安になるものだと考えます。少しでも不安が解消されるような取組を今後も期待します。
確かな成長が実感できる学校	3	4	0	0	4.4	・感染対策を行ったうえで、多くの工夫がなされていることが読み取れます。昨年度の評価から大きくリカバリーされていますので、引き続きご尽力ください。 ・施設との連携がスムーズにできていることは、とても良いことだと思います。引き続き児童生徒たちのために取り組んでいただければ幸いです。 ・⑫研修や実践の交換はとても大切です。もっと高い評価でもよいと思うが、ICTの活用については繰り返し研修を続けたい。
地域に開かれた信頼感のある学校	3	4	0	0	4.4	・ぜひ、外部への発信も心がけていただき、存在感を大きくしていただければと思います。 ・保護者への情報公開や発信は、とても大事だと思います。

・R2年度は感染対策のために制約や戸惑いが多かったと思います。その中でもR3年度は、ICTなど新しいスタイル、やり方での実施が定着してきた印象を受けます。
・今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、大変な一年であったと思います。それでも保護者から評価があるのは、教職員の皆様の努力あってこそだと実感しています。まだ収束には時間がかかり、大変さは続くと思いますが、児童生徒たちのためにできることを取り組んでいただければ幸いです。